



環境経営レポート

2024年

(対象期間：2024年9月1日～2024年11月30日)



UNIVERGY 株式会社

発行日：2024年12月15日



目次

1. 組織の概要、対象範囲
2. 実施体制及び役割・責任・権限
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営計画
6. 環境経営目標に対する実績と評価
7. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価結果
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示
9. SDGs への取り組み

1. 組織の概要、対象範囲

1-1 組織の概要

1) 名称及び代表者名

UNIVERGY 株式会社

代表取締役 鍵川 健太

2) 所在地

本店 東京都港区六本木三丁目 16 番 26 号 ハリファックスビル 6F

広島支社 広島県広島市安佐南区祇園 4 丁目 14-2 BreezeTerrace A-2

大阪支店 大阪府大阪市淀川区西中島 6-9-20 新大阪 GH ビル 203 号

中部支店 愛知県豊田市若林東町棚田 155-5 カワキタトクシュコウビル 3F

東北支店 宮城県仙台市青葉区錦町 1-1-46 光禅寺通りビル 101 (2024 年
11 月 15 日～)

3) 環境管理責任者および担当者氏名

責任者：飯岡一文 TEL: 03-6229-3390

担当者：飯岡一文 TEL: 03-6229-3390

Email ea21@univergy.com

4) 事業内容

電力小売事業 事業者登録：A 0 6 6 0 登録年月日：2019 年 10 月 15 日

5) 事業の規模

設立：2013 年 11 月 11 日

資本金：3000 万円

売上高：32 億円 (2024 年 3 月末)

従業員 (2024 年 11 月末時点)：

- 本店 32 名
- 広島支店 4 名
- 大阪支店 1 名
- 中部支店 1 名
- 東北支店 1 名

床面積：

- 本店 474 m²
- 広島支店 62 m²
- 大阪支店 37.5 m²
- 中部支店 141.07 m²
- 東北支店 60 m²

6) 事業年度 4月～翌年3月

1-2 対象範囲

- 1) 対象組織：本店、広島支店、大阪支店、中部支店、
- 2) 対象活動：電力小売事業

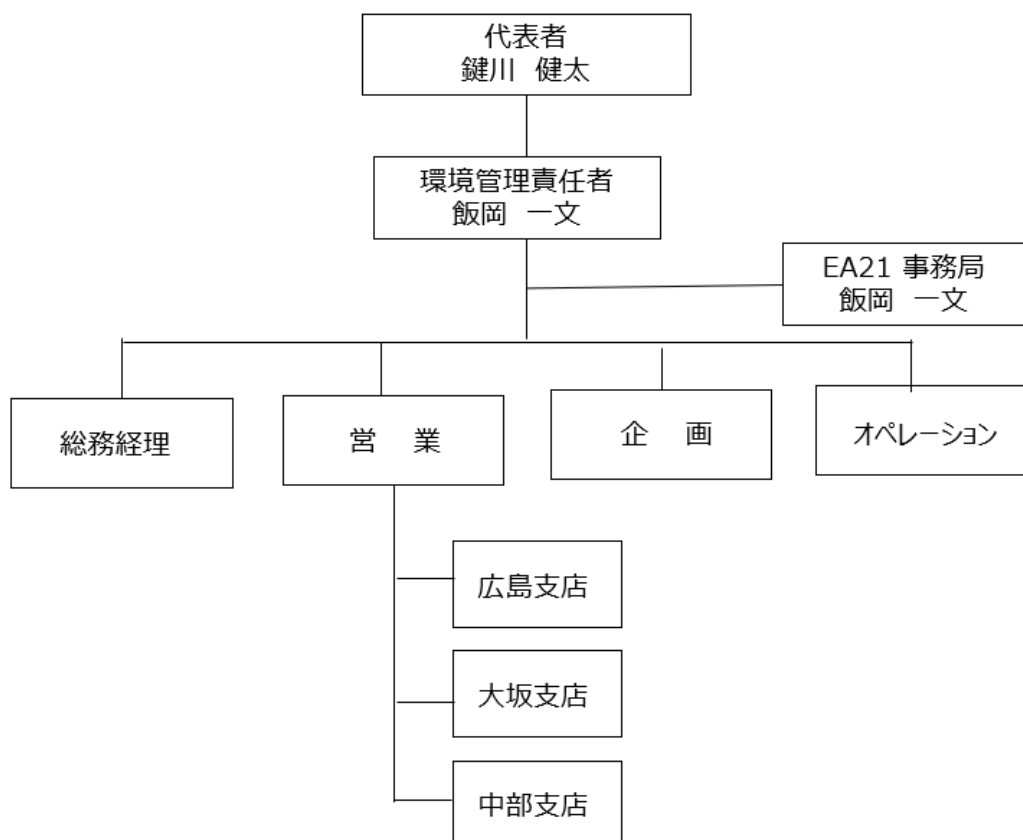
東北支店

運用期間は稼働無し。

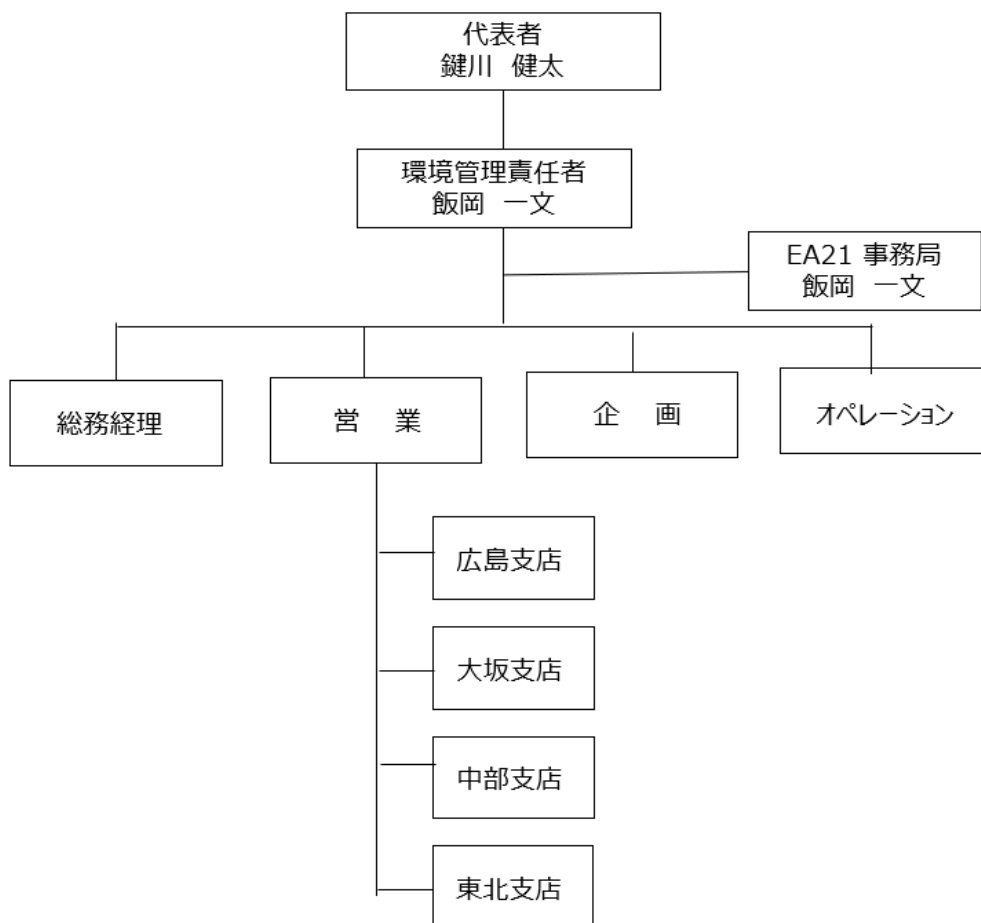
支店準備として11月15日に人員配置。12月から取組開始により次回審査で拡大。

2. 実施体制及び役割・責任・権限

2-1 実施体制図 (令和6年9月1日現在)



実施体制図 (令和6年12月1日改訂)



2-2 役割・責任・権限

		役割・責任・権限
代表者	1	取組の対象組織・活動の明確化（要求事項1）
	2	経営に於ける課題とチャンスの明確化（要求事項2）
	3	環境経営方針の作成、全従業員に周知（要求事項3）
	4	実施体制の構築（要求事項7）
	5	実施体制に於いては、各自の役割、責任及び権限を定め、全従業員に周知する（要求事項7）
	6	エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を用意する。（要求事項7）
	7	代表者による全体の評価と見直しを実施（要求事項14）
	8	環境経営レポートの承認
	9	その他
環境管理責任者 E A 2 1 事務局	1	環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価（要求事項4 事務局）
	2	環境関連法規のまとめ（要求事項5：事務局）
	3	環境経営目標及び環境経営計画の策定（要求事項6）
	4	環境コミュニケーションの実施（要求事項9）
	5	取組状況の確認及び問題の是正及び予防（要求事項13）
	6	環境関連文書の作成・管理（要求事項12：事務局）
	7	環境レポートの作成・公表（事務局）、確認（環境管理責任者）
	8	その他
部門責任者 E A 2 1 事務局	1	教育・訓練の実施（要求事項8）
	2	実施、及び運用（要求事項10）
	3	環境上の緊急事態への準備及び対応（要求事項11）
	4	その他
全従業員	1	環境方針の理解及び環境問題の現状と環境への取組の従業性の自覚
	2	自らの役割及び実施しなければならない取組・責任の自覚

3. 環境経営方針

環境経営方針

環境経営理念

先人達から受け継いだ緑多き美しい地球を次代へ継ぐ環境活動・循環型社会の形成に資することが自らの責務であると認識し、地球温暖化防止、資源の有効利用、環境汚染防止など環境諸問題に積極的に関わり、エネルギーをお届けする企業として、その事業活動において、環境経営の継続的改善を図り、環境と調和した持続可能な社会づくりに貢献します。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 事業所から発生する廃棄物の削減に取り組みます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 環境に優しい「グリーン調達」を積極的に推進します。
6. 環境マネジメントシステムを構築し、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
7. 販売・提供する製品の環境性能の向上を推進します。
8. 環境経営方針は、広く社外にも公表します
9. 全従業員に、この環境経営方針を周知し、環境改善に努めます。

制定日：2024年 8月 26日

UNIVERGY 株式会社

代表取締役 鍵川 健太

4. 環境経営目標

環境経営目標 (全社)

EA06-01_環境経営目標

(運用期間：2024年9月～2024年11月)

環境経営目標項目	基準年度	基準月	運用期間実績	運用期間目標値	運用期間 達成評価	中期目標		
	2023年9月～ 2024年8月	2023年9月～ 2023年11月	2024年9月～ 2024年11月	基準月の2%削減		基準年度2%	基準年度4%	基準年度6%
					達成 未達成	2024/09- 2025/08	2025/09- 2026/08	2026/09- 2027/08
1. 二酸化炭素排出量削減								
電気 (kg-CO2)	12,880.00	2,770.00	2,853.00	2,714.00	未達成	12,622.40	12,364.80	12,107.20
化石燃料 (ガソリン) (kg-CO2/L)	17,235.47	4,380.83	3,889.13	4,293.22	達成	16,890.76	16,546.05	16,201.34
都市ガス (m ³ -CO2)	17.28	4.32	0.00	4.23	達成	16.93	16.59	16.24
CO2合計	30,132.75	7,155.15	6,742.13	7,011.45	達成	29,513.16	28,910.85	28,308.54
2. 廃棄物排出量削減								
一般廃棄物 (kg)	2,327.00	616.00	498,490	603.68	達成	2,280.46	2,233.92	2,187.38
産業廃棄物 (kg)								
3. 水使用量の削減 (広島支店・東北支店以外定性評価)								
水道使用量 (m ³)	32.00	11.00	5.00	10.78	達成	31.36	30.72	30.08
4. グリーン調達の推進 (購入率増に配慮する)						定性目標	定性目標	定性目標
グリーン商品購入率 (%)	42.70	36.10	40.00	購入率増に配慮する	達成	配慮	配慮	配慮
5. 再エネ調達の推進 (再生可能エネルギー購入率向上に努力する)						定性目標	定性目標	定性目標
再生可能エネルギーの継続的調達 (%) (供給量に変動があるため「配慮」を目標とする)	0.07	0.07	0.05	再生可能エネルギー 購入率向上に努力す る	達成	配慮	配慮	配慮

記：電気事業者別排出係数： R4年度実績 - R5 12.22 環境省・経済産業省公表
 本社：東京電力エナジーパートナー (株) 0.376 広島・東北支店：UNIVERGY (株) 0.453
 大阪支店：大阪瓦斯 (株) 0.394 中部支店：リコージャパン (株) 0.468

5. 環境経営計画

環境経営計画 (全社)

EA06-02_環境経営計画

2024年9月～2024年11月

環境経営方針項目	環境経営目標項目	目標達成手段	責任部門	運用評価	改善	次年度環境計画
1 二酸化炭素排出量削減 (基準値2%削減)	電気使用量の削減	不使用照明の消灯 ○ A 機器をセーブモード設定 空調温度の適正化 (冷房28度・暖房20度) を推進する	EA21事務局 環境管理責任者	△	節電の周知徹底 強化	会議室・給湯室・倉庫は未使用 時は消灯 空調温度をこまめに調整
	自動車燃料消費量の削減 (ガソリン)	車間距離を十分に取る 加速・減速を少なくする アイドリングをしない ゆっくり減速して停止する 定期的車両整備を実施	EA21事務局 環境管理責任者	○	引き続きエコドライブ 周知	前年度継続
	都市ガス消費量の削減	給湯温度を季節によって調節する	EA21事務局 環境管理責任者	○	温度調節をこまめに 継続	前年度継続
	CO2総量計	集計・まとめ	EA21事務局 環境管理責任者			
2 廃棄物排出量削減 (基準値2%削減)	廃棄物総排出量の削減	分別の徹底 資源ゴミのリサイクルの徹底 紙類のリサイクルの徹底 電子メディアによるペーパーレスの推進	EA21事務局 環境管理責任者	○	古紙リサイクルの 周知 マイカップ利用の 推奨	前年度継続
3 水使用量の削減 (基準値2%削減)	水道使用量の削減	節水を心掛ける	EA21事務局 環境管理責任者	○		前年度継続
4 グリーン調達の推進 (配慮：継続的調達)	オフィス備品のグリーン調 達の推進	オフィス備品に於いてエコ商品に配慮した購入	EA21事務局 環境管理責任者	○		前年度継続
5 再エネ調達の推進 (配慮：継続的調達)	再生可能エネルギーの継続 的調達	供給電力に於いて再生可能エネルギーを継続的に購入する。	EA21事務局 環境管理責任者	○		前年度継続

6. 環境経営目標に対する実績と評価

2024年9月～2025年8月

No	環境目標項目	基準値 (2023年)	目標値	CO ₂ 換算	具体的活動内容	推進責任者	担当者	実績評価項目	運用期間				
									9月	10月	11月		
1	1) 電力使用量の削減	電力消費量 28,402 <kWh>	基準値の 2%削減 27,834 <kWh/年以下>	東京電力エナジーパートナー株 0.376	①不使用な場所(部屋)の照明は消す ②OA機器をセーブモード設定 ③冷房28、暖房20度	代表者	環責	電力 kWh	活動予定	①～③ 実施			
									進捗評価	○	○	○	
									基準年(2023)	2,947	2,367	2,053	
									CO2排出量	1,108	890	772	
	目標値(2%減)	2,888	2,320	2,012									
	CO2排出量	1,086	872	756									
	目標累計	2,888	5,208	7,220									
	実績値	2,980	2,392	2,217									
	CO2排出量	1,120	899	834									
	実績累計	2,980	5,372	7,589									
達成評価	x	x	x										
2) 自動車燃料消費量の削減	自動車燃料消費量の削減	ガソリン 7,429 <L> 軽油 <L> 428	ガソリン 基準値の 2%削減 7,280 <L/年以下> 軽油 基準値の 100%維持 0 <L/年以下>	2.32 2.58	①車間距離を十分に取る ②加速・減速を少なくする ③アイドリングをしない ④ゆっくり減速して停止する ⑤定期的車両整備を実施	代表者	環責	自動車燃料	活動予定	①～⑤ 実施			
									進捗評価	○	○	○	
									基準年	838.90	543.17	506.22	
									CO2排出量	1,946.25	1,260.15	1,174.43	
	目標値	822.12	532.31	496.10									
	実績値	766.87	547.12	362.36									
	目標累計	0	0	0									
	実績値	0	0	0									
	目標値	1,907.32	1,234.95	1,150.94									
	目標累計	1,907.32	3,142.27	4,293.22									
実績値	1,779.14	1,269.32	840.68										
実績累計	1,779.14	3,048.46	3,889.13										
達成評価	○	x	○										
3) 都市ガス消費量の削減	都市ガス消費量の削減	基準年度使用量 8.00 <m>	基準値の2%削減 7.84 <m>	2.160	①給湯温度を季節によって調節する。	代表者	環責	ガス m	活動予定	① 実施			
									進捗評価	○	○	○	
									基準年(2023)	0.00	2.00	0.00	
									CO2排出量	0.00	4.32	0.00	
	目標値(2%減)	0.00	1.96	0.00									
	CO2排出量	0.00	4.23	0.00									
	目標累計	0.00	1.96	1.96									
	実績値	0.00	0.00	0.00									
	CO2排出量	0.00	0.00	0.00									
	実績累計	0.00	0.00	0.00									
達成評価	○	○	○										
計 (kg-CO ₂)	CO ₂ 排出量 27914.62 <kg-CO ₂ >	CO ₂ 排出量 27356.33 <kg-CO ₂ /年以下>	【数値目標/実績】			代表者	環責	CO ₂ 排出量計 kg	活動予定	① 実施			
									進捗評価	○	○	○	
									基準年	3054.32	2150.15	1946.36	
									目標値	2993.23	2107.14	1907.43	
	目標累計	2993.23	5100.38	7007.81									
	実績値	2899.62	2168.71	1674.27									
	実績累計	2,899.62	5,068.33	6,742.60									
	達成評価	○	x	○									
	2	廃棄物排出量の削減	総排出量削減 2,327 <kg>	基準値の 2%削減 2,280 <kg/年以下>	①分別の徹底 ②資源ゴミのリサイクルの徹底 ③紙類のリサイクルの徹底 ④電子メディアによるペーパーレスの推進	代表者	環責	廃棄物排出量 k g	活動予定	①～④ 開始			
									進捗評価	○	○	○	
基準年									225.00	223.00	168.00		
目標値									220.50	218.54	164.64		
目標累計		220.50	439.04	603.68									
実績値		180.40	171.06	147.03									
実績累計		180.40	351.46	498.49									
達成評価		○	○	○									
3		水使用量の削減	水道使用量の削減 共益費に含まれるため水道使用量の数値 確認不可 <m>	<m/年以下>	定性目標 ①節水を心掛ける。	代表者	環責	水使用量 m	活動予定	① 開始			
									進捗評価	○	○	○	
	基準年								努力	努力	努力		
	目標値								努力	努力	努力		
	目標累計	努力	努力	努力									
	実績値	努力	努力	努力									
	実績累計	努力	努力	努力									
	達成評価	○	○	○									
	4	グリーン購入の推進	オフィス備品のグリーン調達の推進 30% <%>	調達時はグリーン購入に配慮する	定性目標 ①グリーン調達に配慮した購入	代表者	環責	グリーン購入 (%)	活動予定	① 開始			
									進捗評価	○	○	○	
基準年									33%	40%	35%		
目標値									配慮	配慮	配慮		
目標累計		47.25%	34.00%	38.65%									
実績値		○	○	○									
実績累計		○	○	○									
達成評価		○	○	○									
5		再エネ調達の推進 <需要家向けの調達電力量>	非化石エネルギー調達の推進 <kWh> 0.1 <%>	非化石エネルギーの調達を推進する	定性目標 ①再生可能エネルギーの継続的購入	代表者	環責	再生可能エネルギーの調達 (%)	活動予定	① 開始			
									進捗評価	○	○	○	
	基準年								0.07%	0.06%	0.07%		
	目標値								配慮	配慮	配慮		
	目標累計	0.04%	0.06%	0.04%									
	実績値	0.04%	0.10%	0.14%									
	実績累計	0.04%	0.10%	0.14%									
	達成評価	○	○	○									

7・環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価結果

環境関連法規などの取りまとめ & 遵守状況の確認

EA05-02_環境関連法規などの取りまとめ

判定	○	遵守出来ている
	×	遵守出来ていない

当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反の無いことを確認しました。尚、これらの法規制に対する関係機関からの違反の指摘及び関連する訴訟などは過去3年ありません。

1. 遵守義務のある法規関係

区分	法規制等名称	遵守すべき要求事項	対象施設等	遵守評価結果			
				判定	判定者	コメント	遵守確認日
廃棄物等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）（一般廃棄物の適正処理）	一般廃棄物、減量及び適正処理の実施。	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）（産業廃棄物の適正処理）	産業廃棄物の分別、減量及び適正処理の実施。産業廃棄物については、マニフェストの交付と管理及び交付状況の報告	全拠点	○	飯岡	定期的に法令改訂を確認・要変更時は遅延なく改訂する	2024/12/12
	東京都廃棄物の処理及び再利用に関する条例	廃棄物の発生を抑制し、再利用を促進する等により、廃棄物を減量しなければならない。		○	飯岡		2024/12/12
	東京都港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	一般廃棄物・産業廃棄物の分別、減量及び適正処理の実施	東京本店	○	飯岡		2024/12/12
	広島市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	一般廃棄物・産業廃棄物の分別、減量及び適正処理の実施	広島支店	○	飯岡		2024/12/12
	愛知県適正な処理に関する条例	一般廃棄物・産業廃棄物の分別、減量及び適正処理の実施	中部支店	○	飯岡		2024/12/12
	仙台市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例	一般廃棄物・産業廃棄物の分別、減量及び適正処理の実施	東北支店	○	飯岡		2024/12/12
資源循環（リサイクル）	家電リサイクル法	対象「家電4品目」の適正処理（対象：冷蔵庫）	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
	使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律	市町村の分別ルールに従う。 愛知：金属ゴミ袋、その他は回収ボックス。	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
火災予防	消防法	消火器・火災報知器の定期点検（広島支店以外はビル管理会社/ビル所有者により管理）	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
労働安全	労働安全衛生法	労働災害の防止措置や労働者の安全衛生教育の実施	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
車両運転	道路交通法	都道府県の規定遵守	営業	○	飯岡		2024/12/12

2. 責務（努力義務）のある法規関係

A24:G28環境	東京都環境基本条例	環境への負荷の低減に努める。 事業活動に伴って生ずる公害を防止する。 自然環境を適正に保全する。	東京本店	○	飯岡		2024/12/12
	広島県環境基本条例		広島支店	○	飯岡		2024/12/12
	大阪府環境基本条例		大阪支店	○	飯岡		2024/12/12
	愛知県環境基本条例		中部支店	○	飯岡		2024/12/12
	宮城県環境基本条例		東北支店	○	飯岡		2024/12/12
資源循環（リサイクル）	大阪府循環型社会形成推進条例	一般廃棄物・産業廃棄物の分別、減量及び適正処理	大阪支店	○	飯岡		2024/12/12
	循環型社会形成推進基本法	環境への負荷を低減することを目的	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
	資源の有効な利用の促進に関する法律	使用済物品等及び副産物の発生の抑制並びに再生資源及び再生部品の利用の促進	全拠点	○	飯岡		2024/12/12
グリーン調達	グリーン購入法	適合品の積極購入	全拠点	○	飯岡		2024/12/12

8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

見直しのための情報		情報提供者
見直し概要	見直し実施区分	2024年度 9月1日～11月30日（運用期間）
	情報の提供者	環境管理責任者
	情報提供日	2024年 12月 11日
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況（環境関連法規等取りまとめ表兼遵守確認評価表による） ②環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果（環境活動計画兼実績書による） ③問題点の是正処置及び予防処置の結果（是正／予防処置報告書による） ④外部からの環境に関する苦情等の受付結果（外部コミュニケーション記録による） ⑤その他（法規制の動向や取引先からの「グリーン調達」の情報等）	
情報項目 及び 評価・課題	1. 環境関連法規制等の遵守状況	環境関連法令について遵守している。
	2. 環境経営目標・経営計画の達成状況、および環境負荷の状況	・二酸化炭素排出量削減：達成（引き続き節電活動へ注力する） ・廃棄物の削減 一般廃棄物：達成 産業廃棄物 無し ・グリーン購入の推進：達成（配慮） ・再エネ調達の推進：達成（配慮） 記：・新規支店は今年度を基準とし、来年度以降の削減目標を立てる。
	3. 問題点の是正処置・予防処置の結果	対象案件なし
	4. 外部からの苦情・要望に対する結果	運用期間に於いて苦情なし
	5. 社会・取引先・法規制等の外部動向	営業先からエコアクション21認証予定時期の間合せに対して取得計画を回答した
	6. 環境経営システム（実施体制を含む）の有効性及び妥当性	エコアクション21の要求事項に基づいてシステム構築し運用を開始した。
	7. 前回の代表者による全体の評価と見直し・指示における指示事項への対応	前回、指導事項なし（今回が初回のため）
	8. 前回の審査における指導事項への対応	前回、指導事項なし（今回が初回のため）
	9. その他の特記事項	特に無し
改善のための提案 及び 総括	エコアクション21システム構築し運用を開始して間もないことから現体制で目標達成に向け全員参加の下で活動を展開する。	

代表者（経営層）による見直し・指示の内容		代表者
見直し者	代表取締役社長	鍵川 健太
見直し実施日	2024年 12月 11日	
見直し変更の必要性への言及	代表者による指示内容	
1) 環境経営方針 (必要) <input type="radio"/> (不要) <input checked="" type="radio"/>	現在の環境方針で運用する	
2) 環境経営目標及び経営計画 (必要) <input type="radio"/> (不要) <input checked="" type="radio"/>	今年度は現在の環境目標の達成を目指し、確実に環境活動計画を実施すること。	
3) 実施体制 (必要) <input type="radio"/> (不要) <input checked="" type="radio"/>	現体制で進める。	
4) 社会・取引先・法律等への対応 (必要) <input type="radio"/> (不要) <input checked="" type="radio"/>	主要顧客に回答したエコアクション21認証登録時期を遵守すること。	
5) システムのその他の要素 (必要) <input type="radio"/> (不要) <input checked="" type="radio"/>	新規に構築した現在の環境経営システムを確実に運用していくこと。	
総括（環境経営レポートへ記載してください）	① 構築した現環境経営システムを確実に運用すること。 ② エコアクション21システム構築し運用を開始して間もないことから、現体制で目標達成に向け全員参加の下で継続して活動を展開する。 ③ 主要得意先に回答したエコアクション21認証登録時期を遵守する。	

10. SDGs への取り組み

UNIVERGY は、持続可能な社会の実現を目指し、二酸化炭素排出量の削減と資源の有効活用に取り組んでいます。再生可能エネルギーの導入や効率的なエネルギー供給を通じて、脱炭素社会への移行を加速させ、気候変動問題の解決に貢献することを目指しています。SDGs の目標達成を見据え、持続可能なエネルギー供給の未来を皆様と共に築いてまいります。



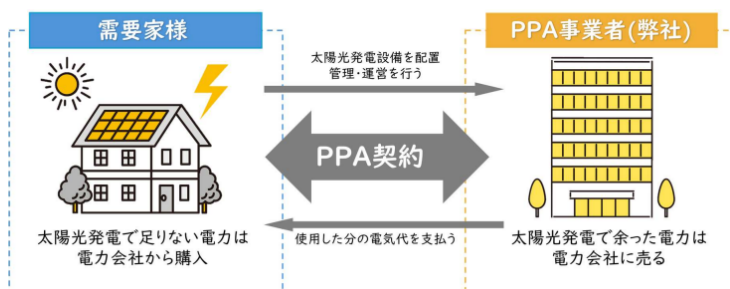
CO2排出量の可視化

弊社は、WingArc Ist株式会社様とパートナー契約をさせていただきました。「EcoNiPass」というCO2排出量可視化プラットフォームを活用し、電気をご利用のお客様に、CO2排出量が確認できるシステムを導入しております。



新時代のビジネスモデル

新時代のビジネスとして、PPA事業も行っております。電力の需要家様が所有する建物の屋根や遊休地をPPA事業者へ貸し、太陽光発電設備を設置して再生可能エネルギー電気を調達するシステムです。



JOCSの使用済み切手運動

貢献するSDGs



■使用済み切手運動とは

日本キリスト教海外医療協力会に使用済み切手の寄付を開始しました。寄付を通じてアジアやアフリカの保健医療従事者を派遣したり、奨学金事業として保健医療を学ぶ現地の人々を応援します。

■使用済み切手を集めることで

5,000枚の使用済み切手を換金すると約1,800円、これは例えば、タンザニアで看護学生ひとりの1年分の教科書代になります。JOCSの使用済み切手運動は、多くの個人切手収集家に換金をお願いしているため、業者による買取よりも高額となり、ご寄付いただいた切手の価値も相対的に高くなります。



働き方改革

貢献するSDGs



■産休育休制度の導入

ジェンダー平等の実現に向け、社員が仕事と家庭を両立できる環境づくりを推進しています。

その一環として、産休・育休制度を導入し、男女問わず利用可能です。この制度を活用することで、全ての社員が安心して子育てに専念できると同時に、キャリアアップの継続を支援します。



■フレックスタイム制度

社員の働きやすさを追及するためにフレックスタイム制度とリモートワークを導入しています。この制度により、社員一人一人が柔軟に働ける環境を整え、個々のライフスタイルに合わせた働き方を支援しています。今後も持続可能な成長と働きがいのある職場づくりに全力を尽くしてまいります。

再生可能エネルギーを利用した電気

貢献するSDGs



■環境に優しい電気

環境に配慮した持続可能なエネルギー供給を目指し、非化石証書を取得しています。これにより再生可能エネルギーを利用した電力供給を確保し、**CO2排出量削減に貢献**しています。さらに太陽光発電の開発に積極的に取り組んでいます。



証明書番号: 0000-██████████

JEPX
トラッキング非化石証書 権利確定済非化石証書
Non-fossil fuel certificate(NFC) with tracking

非化石証書の区分 (Designation)	非化石証書の種類 (Type)	非化石証書の発行元 (Issuer)	非化石証書の発行日 (Issue Date)	非化石証書の有効期限 (Validity Period)	非化石証書の発行量 (Issued Amount)	非化石証書の権利確定日 (Rights Confirmation Date)	非化石証書の権利確定量 (Rights Confirmation Amount)
1	太陽光発電 (Solar Power)	株式会社 〇〇〇〇	2020/10/01	2025/09/30	1,000,000 kWh	2020/10/01	1,000,000 kWh
2	風力発電 (Wind Power)	株式会社 〇〇〇〇	2021/01/01	2026/12/31	500,000 kWh	2021/01/01	500,000 kWh
3	水力発電 (Hydro Power)	株式会社 〇〇〇〇	2019/03/01	2024/02/28	200,000 kWh	2019/03/01	200,000 kWh
4	地熱発電 (Geothermal Power)	株式会社 〇〇〇〇	2020/05/01	2025/04/30	100,000 kWh	2020/05/01	100,000 kWh
5	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2021/07/01	2026/06/30	300,000 kWh	2021/07/01	300,000 kWh
6	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2020/08/01	2025/07/31	150,000 kWh	2020/08/01	150,000 kWh
7	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2021/02/01	2026/01/31	250,000 kWh	2021/02/01	250,000 kWh
8	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2020/09/01	2025/08/31	180,000 kWh	2020/09/01	180,000 kWh
9	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2021/04/01	2026/03/31	120,000 kWh	2021/04/01	120,000 kWh
10	再生可能エネルギー (Renewable Energy)	株式会社 〇〇〇〇	2020/11/01	2025/10/31	90,000 kWh	2020/11/01	90,000 kWh

発行元: 一般社団法人 日本電力取引所 (JEPX) 発行日: 2021/10/01

加盟団体

- 一般社団法人日本電力取引所
- 地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム
- GX リーグ